

2014年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2014年5月9日

会社名：東レインターナショナル株式会社

上場区分：非上場

URL <http://www.toray-intl.co.jp>

代表者：（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 本地 宏

問合せ先責任者：（役職名） 専務取締役経営企画部門長 （氏名） 小野木 敏幸

TEL 03（3245）5814

（百万円未満四捨五入）

1. 2014年3月期の業績（2013年4月1日～2014年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2014年3月期	553,981	15.6%	11,888	18.1%	13,166	19.0%	8,515	17.6%
2013年3月期	479,133	△0.0%	10,068	9.2%	11,066	18.5%	7,240	36.3%

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円	銭	円	銭	%	%	%
2014年3月期	266,044円	10銭	—	—	20.8%	9.2%	2.1%
2013年3月期	226,222円	69銭	—	—	20.9%	8.3%	2.1%

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
2014年3月期	149,433	43,700	43,700	38,082	29.2%	1,365,402円	10銭
2013年3月期	137,270	38,082	38,082	38,082	27.7%	1,189,885円	08銭

（参考）自己資本 2014年3月期 43,700百万円 2013年3月期 38,082百万円

2. 2015年3月期の業績予想（2014年4月1日～2015年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	573,400	3.5%	12,000	0.9%	13,100	△0.5%	8,800	3.4%	274,957円	04銭

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2014年3月期	32,005株	2013年3月期	32,005株
2014年3月期	—	2013年3月期	—
2014年3月期	32,005株	2013年3月期	32,005株

【経営成績に関する分析】

当会計年度（2013年4月～2014年3月）の世界経済は、中国をはじめ新興諸国の経済成長に鈍化の傾向も見られましたが、欧州経済は低迷が継続しながらも底打ち感を示し、米国経済は雇用が着実に改善、個人消費の回復などを背景に底堅く推移しました。国内経済については、政府の政策効果により景気が下支えされ物価が底堅く推移する中で、消費税増税前の駆け込み需要もあり、緩やかながら景気回復が続きました。

このような事業環境の中で、当社は2011年4月からスタートした東レグループ中期経営課題“プロジェクトAP-G 2013”に基づき、「成長分野及び成長地域における事業拡大」の一翼を担うメーカー商社として、東レグループ海外商事会社と一体となり、新興国への事業拡大をはじめ国内外の顧客への販売活動を展開するとともに、トータルコスト競争力の更なる強化に努める一方、縫製品など加工事業の一層の強化にも取り組んでまいりました。

こうした取り組みの結果、当会計年度の業績は、売上高553,981百万円と前期比+15.6%の増収、利益面でも営業利益は同+18.1%増の11,888百万円、経常利益は同+19.0%増の13,166百万円、当期純利益は同+17.6%増の8,515百万円となりました。

事業分野毎の状況は以下のとおりです。

〔衣料素材〕

衣料用ファイバーは秋冬物向けが堅調に推移し、前期比増収となりました。テキスタイルでは国内は衣料用途が低迷しましたが、円安効果で輸出が拡大し前期比増収となりました。この結果、売上高は前期比+22.9%増収の57,227百万円となりました。

〔繊維資材・物資〕

産業資材は、主力の自動車関連用途、機能繊維を中心に堅調に推移しました。綿花は前期比増収となりましたが、羊毛は相場下落の影響を受け減収となりました。皮革関連は原皮相場が高値安定し前期比増収となりました。インテリアは、ホームセンター向け寝具、敷物の販売が好調でした。この結果、売上高は前期比+28.7%増収の43,891百万円となりました。

〔アパレル〕

大手SPA向け販売は、インナー、アウターともに前期比増収となりました。その他、一部のスポーツカジュアルで苦戦する分野もありましたが、前期比では増収を確保しました。この結果、売上高は前期比+13.4%増収の139,206百万円となりました。

[樹脂・ケミカル]

素材・化学品事業は、合繊原料、農薬原料、ゴム添加剤など販売が拡大し、前期比増収となりました。樹脂事業もグループ向け輸出や自動車用途向け輸入が好調に推移しました。この結果、売上高は前期比+25.5%増収の143,870百万円となりました。

[フィルム]

フィルム事業は、主力の液晶関連用途を中心に低迷が続きました。下期は太陽電池用途、包装用途向けで一部回復傾向も見られましたが、全般として低調に推移しました。この結果、売上高は前期比-0.5%減収の49,271百万円となりました。

[複合材料・機材]

複合材料事業は、航空機用途やPC関連用途、産業用途などが好調に推移し、前期比増収となりました。機器販売は、グループ向け大型プロジェクトが減少しました。この結果、売上高は前期比+9.3%増収の77,617百万円となりました。

[電子情報材・水処理・環境]

電子情報材事業は、タッチパネル用途が好調に推移し、前期比増収となりました。水処理・環境事業は、中国向けが拡大しましたが、アセアン、豪州向け販売が苦戦しました。国内向け浄水器事業は、消費税増税前の駆け込み需要もあり堅調でした。この結果、売上高は前期比+5.7%増収の40,963百万円となりました。

以 上

【貸借対照表】

	(単位：百万円)	
	前会計年度 (2013年3月31日)	当会計年度 (2014年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	565	383
受取手形及び売掛金	93,396	92,111
商品	24,639	34,593
その他	11,048	14,911
貸倒引当金	△ 892	△ 796
流動資産合計	128,757	141,202
固定資産		
有形固定資産	500	565
無形固定資産	2,801	2,286
投資その他の資産		
投資有価証券	2,406	2,448
その他	3,835	3,865
貸倒引当金	△ 1,029	△ 933
投資その他の資産合計	5,212	5,380
固定資産合計	8,513	8,231
資産合計	137,270	149,433

(単位：百万円)

	前会計年度 (2013年3月31日)	当会計年度 (2014年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	76,112	73,408
短期借入金	7,583	13,988
未払法人税等	1,546	2,968
引当金	596	651
その他	8,016	7,899
流動負債合計	93,853	98,914
固定負債		
長期借入金	4,090	3,237
退職給付引当金	72	74
その他の引当金	104	103
その他	1,068	3,406
固定負債合計	5,335	6,819
負債合計	99,187	105,733
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,040	2,040
資本剰余金	863	863
利益剰余金	35,252	40,611
株主資本合計	38,155	43,515
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	146	204
繰延ヘッジ損益	△ 219	△ 19
評価・換算差額等合計	△ 72	185
純資産合計	38,082	43,700
負債純資産合計	137,270	149,433

【損益計算書】

	(単位：百万円)	
	前会計年度 (自 2012年4月1日 至 2013年3月31日)	当会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)
売上高	479,133	553,981
売上原価	457,619	529,602
売上総利益	21,514	24,379
販売費及び一般管理費	11,446	12,491
営業利益	10,068	11,888
営業外収益		
受取利息	50	44
受取配当金	1,317	1,378
為替差益	-	67
雑収入	78	59
営業外収益合計	1,445	1,548
営業外費用		
支払利息	159	155
為替差損	113	-
手形売却損	35	42
雑損失	140	73
営業外費用合計	447	270
経常利益	11,066	13,166
特別利益		
投資有価証券売却益	12	21
特別利益合計	12	21
特別損失		
投資有価証券売却損	-	10
投資等評価損	24	2
その他特別損失	44	3
特別損失合計	68	14
税金等調整前当期純利益	11,010	13,173
法人税、住民税及び事業税	3,524	4,541
法人税等調整額	246	117
当期純利益	7,240	8,515

【商品別売上高比率】

部門	2014年3月期 (2013. 4. 1-2014. 3. 31)		2013年3月期 (2012. 4. 1-2013. 3. 31)		対前期増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
衣料素材部門	57,227	10.3%	46,547	9.7%	10,681	22.9%
繊維資材・物資部門	43,891	7.9%	34,112	7.1%	9,778	28.7%
アパレル部門	139,206	25.1%	122,746	25.6%	16,460	13.4%
樹脂・ケミカル部門	143,870	26.0%	114,610	23.9%	29,260	25.5%
フィルム部門	49,271	8.9%	49,529	10.3%	▲ 257	▲0.5%
複合材料・機材部門	77,617	14.0%	71,001	14.8%	6,616	9.3%
電子情報材料・水処理・環境部門	40,963	7.4%	38,759	8.1%	2,204	5.7%
合計（その他事業を含む）	553,981	100.0%	479,133	100.0%	74,848	15.6%

（注）当社は2013年4月1日付けで組織変更を実施しており、各部門（室）の前年同期金額及び前年同期比につきましては、変更後の組織に組み替えた上で算出しております。

【形態別売上高比率】

形態	2014年3月期 (2013. 4. 1-2014. 3. 31)		2013年3月期 (2012. 4. 1-2013. 3. 31)		対前期増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
輸出	182,314	32.9%	162,828	34.0%	19,486	12.0%
三国間	73,781	13.3%	47,931	10.0%	25,849	53.9%
輸入	193,677	35.0%	170,882	35.7%	22,795	13.3%
国内	104,209	18.8%	97,492	20.3%	6,717	6.9%
合計	553,981	100.0%	479,133	100.0%	74,848	15.6%